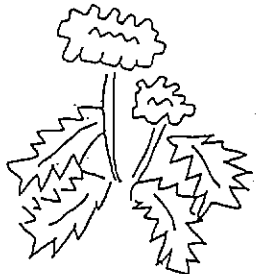


NO 160
 H12年10月1日
 一発行一
 〒869-1217
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



三回忌

園長 松田健

田中施設長が亡くなられて二年が経とうとしています。田中施設長の遺志を引き継ごうと自分なりに努力しているつもりですが、お詫びしなければいけないことばかりで、自分の無知、無能さを痛感しています。

田中施設長がやり残したことを実現すべく、皆で力を合わせて取り組んでいきたい思います。見守ってください。

今月は、「田中 稔施設長 追悼文集」より三気の里の保護者が書かれた一文を掲載します。ワープロ打ちをしていて涙を禁じ得ることができなかったのを今でも覚えています。

田中先生の思い出

三気の里 保護者 岡崎 範子
 はじめて新ちゃんとお母さんに

お会いしたのは、建治郎が四歳、新ちゃんが二歳で、八代市の障害児の集まりでのことでした。まだ

会の名前もついていないころでした。しばらくして、家に新ちゃんとお母さんが来られ、家の前の大きな木の葉を新ちゃんが気に入って、沢山ちぎりはじめました。お互いにいろいろな癖があるとおかしかったのを覚えていました。

その次の週、田中先生の奥様から電話があり「主人が建ちゃんに会いたいそうだから、麦島公園でデートしましょう。」ということ

でさっそくお互いの子供をつれて、出かけました。ペコッというふう

した。

そのあと先生の官舎にも遊びに行き、思っていたより狭くお隣が近いので、情緒の安定しないわが子のことを思い「困らない？」と尋ねたら「うちの主人は新ちゃんの調子が悪くなったら、夜中でも気がすむまでドライブに連れて行くから、助かっている。そうでなかったら下の子を育てるのも大変だと思う。」と胸をはって自慢されました。仕事から勤務医の忙しさと気苦労を知っているので感心するとともに奥様は幸せだと思っ

たことでした。建治郎の下に新ちゃんと同じ年の弟がいて、二人を連れて五福小学校に土曜日行っていました。それぞれ特徴があり、新ちゃんは列車の発車ベルがきらい、建治郎は時々、乗らない、降りないと抵抗し、私の二才児は、乗り物酔いを

が新ちゃんを連れて来られました。当時は父親の参加はなく、母親のおしゃべりの中で居心地悪そうにほほ笑んでおられました。帰りの列車で、三人の子供は無事に乗り込み、二才児二人とも疲れたのか眠り込みました。八代が近くなり、うちの弟を起すと眠り足りないのか「まだ眠る。おりない。」と泣き出しました。こういうのはすぐに建治郎を不安定にするので、「お前が、おりないといっただうする」と叱りつけ、口を封じました。今度は田中先生がやさしく「新ちゃん」と起こしました。こちらも泣き出しました。駅が近づき、とうぜん、降りられると思いき、何か手伝おうと申し出たら、「彼が気がすむまでつき合って乗りま

す。」と言われました。私はつくづく自分の余裕のなさと、弟へのかかわり方を反省させられました。それから色々和田中先生、奥様とは交わりがありました。何と云っても主人が心臓を病み、建治郎を三気の里にお願いし、主人が亡くなり、義母を看とり、義父の長期入院と死・・・など大変な人生をここまで生きてこられたのも、

田中先生の建治郎や他の子供に向けられる、あの優しさを知っていたからです。私と同じ年であった先生に、よい親であることを極の前で誓った時、先生の声が聞こえたように感じました。



事務便り

田之上健一

朝夕もめっきり涼しくなり、賑やかだった海水浴場も静かに波の音だけが響く季節となり、寂しさすら感じますが、三気の里は九州山口自閉症施設連絡協議会の担当も無事終了し、運動会も晴天に恵まれ（準備の除草作業など保護者の方々にはお世話になりました。）楽しい一時を過ごせました。さあ今度は十月に全国自閉症施設連絡協議会大分大会に向けて準備を着々と進めて行きます。一息つきたいスタッフの心情でしょうが力を合わせて頑張りましょう。

班ニエスI

2班 - 『秋』を探して...

向日葵の花から彼岸花へ、入道雲から赤く染まったうろこ雲へ...と変わりゆく季節を目で、肌で感じる事が出来るこの頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

さて、私たち2班はそんな『秋』を探して、去る9月5日（火）に河内町の優峰園に梨、葡萄狩りに行きました。レクリエーション当日は、深呼吸したくなるような秋晴れの中、まずは昼食を食べに『養ます場』へ。ここでは、とれたてのニジマスを調理して頂くのですが、なんともおいしそうなニジマスの塩焼き、大盛り天井、刺し身、焼き肉（養ます場なのに、なぜ焼き肉...？）を、ニコニコしながら食べていました。養ます場では離れを用意して下さったので、皆広々としたスペースで、いっぱいになったお腹をゆっくりと休めることが出来ました。

昼食後、ゆっくりした後はいよいよ優峰園へ！優峰園にはおいしそうな梨や葡萄がたくさん実っています。どれから食べようかと悩んでいる人、うろうろする犬にびっくりする人など様々だったのですが、皆とても楽しんでた1日でした。

作業の方はといいますと、ネットはもちろんのこと、散歩も行っています。今の季節は頬を伝う風が心地よく、皆の顔も秋晴れの空に負けないくらい輝いています。これを読んでいるあなた！ほら散歩に行きたくなったでしょ？2班の皆と一緒に秋を探しに散歩に出掛けませんか？

広瀬



班ニュース 2



1班 - 次のレクリエーションは来年？

9月13日(水)1班は西原村「風の里キャンプ場」にバーベキューに出掛けました。当日は雲行きが怪しく強風で草木が吹き飛ばされそうな様子を車の中から眺めていた功一くん、今日を予言するかのごとくポソッと一言、「台風の影響、雨！」バーベキューの準備も順調にいき、皆が満足げにお肉と野菜を食べています。「あーよかったね。雨が降らなく…」職員が安心したのもつかの間、功一くんの予言的中。…その後の悲惨な様子は皆さんのご想像にお任せします。

ところで、今日がレクリエーション初参加の佳子さんには申し訳なかったと思いつつ感想を聞いてみました。「佳子さん、レクリエーション楽しかった？」「楽しかったです」職員ほっとひと安心。「またレクリエーション行きたい？」「レクリエーションは来年来ます」えっ、来年？本当は楽しくなかったってこと？来月は晴れて楽しいはずだから、また一緒に行こうね、佳子さん。 平山

5班 - 私の栄養剤

朝7:00に起きてみんなの1日が始まります。着替えを済ませホームルーム後8:00より朝食等…。いつもの決まった日程ですが、みんないろんな表情を見せてくれます。

さて、私たち5班はこの時期になると、種蒔き、移植、草取り等の作業が主になってきます。この時期は、真夏の時期に比べ暑くは無いので、とても作業がしやすくなります。

しかし、作業しやすい時期のはずが、いざ外に出て作業となると…室内作業に比べ作業意欲が減りつつあるような気がします。しかし、コンテナに沢山の草の山、移植などを無口で行っているみんなの姿が、こんな気持ちをかき消してくれます。わたしはいつもみんなの真剣な姿を見るたび頑張らなくてはとつくづく教えられます。私にとっての、パワーの源ですね。 笠松

3班 - 稼ぎ時？

朝夕は肌寒さを感じるくらいになり、夕方には西に美しい夕焼けを見ることが出来る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

秋と言えば、スポーツの秋・芸術の秋といろいろありますが、私たち3班は食欲の秋は勿論のこと現在は“収穫の秋”が一番ピツタリきているようです。木工班で収穫の秋と言うのはおかしいと思われる方もおられるかもしれませんが、11月3、4日の愛護の作品展示会、それと11月に行われる大津からもフェスティバルに作品を出展するために今、木工班は大忙しです。それもそのはず、この2つの行事の稼ぎ次第で来年の木工班の活動が左右されるからです。

今、製作しているものの中で注目作品は、麻衣ちゃんがカラフルなタイルで作ったコースターが見事に仕上がり、初のおひろめとなります。今では、魚の押しピンは木工班の名物作品にまでなり、それを支えて頑張ってくれているのが、糸ノコ達人修ちゃん、ヤスリかけの玄人大介くん、ペーパーがけ職人誠くん、希久男くん、剛くん、色塗りはデザイナーの暁くん、2個の押しピン刺しのプロは一章くん、ベテラン袋づめ哲也くん、画鋏付けの早業はギネスなみ憲一くん、次の作品への企画を担当しているのは昭子ちゃん、稔くん、信之くん、真一郎くん、武文くんです。

木工班皆で作り上げた作品です。時間があられる方はぜひ立ち寄って私たち木工班の作品をご覧になってください。 出牛

はんにゅうへすⅢ

4班・スポーツ（食欲）の秋だ

秋といえども日差しはまだまだ強く、朝夕めっきり冷え込み肌寒さを感じます。園では風邪引きさんが増えてきていますが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

農耕班は夏季帰宅訓練中にすくすく育った草と格闘しています。トゲのある草は、決して抜こうとしない創さん、『痛い!』と言いながら頑張った洋一くん、隆博くん。トゲなど気にせず取りまくる久美ちゃん。皆の頑張りで畑の草はきれいに片付き、これより野菜作りに専念します。野菜だけでは満足出来ず、秋という季節も重なりますます食欲旺盛になる農耕班のみんな。体力つけて、そのパワーは運動会で発揮された。玉転がし、リレーとパワフルな走りとスピードをみせてくれた新ちゃん、藍ちゃん、守屋くん。マイペースで頑張る一精くん、潔くんと豪華メンバーについて行くのがやっとな私ですが、これからも仲良くして下さいね。

秋は始まったばかりです。食べ過ぎてあとでダイエットしないようにしましょう。 上野

6班・初、とうきび狩り

さわやかな秋晴れが続いたかとおもいきや、6班レクリエーション当日朝からどんよりとした曇り空。またもや天気にも悩まれたレクリエーションとなりました。なぜか毎回天気には外れくじ。日頃の行いは良いはずなのに…。しかしいつも傘の準備をバッチリして行くと、なぜか持ち直す天気。

この天気とにらめっこしながら、今回は三気の里でも初めて?と思う、「とうきび狩り」に行きました。阿蘇観光農園に着くとそこはのどかなどこまでも緑の広がる広い敷地。そこにビニールシートを敷いて裏にあるとうきび畑にいざ出発。しかし背の高いとうきびに囲まれて、ふらふらよろけながら中に入って行き、なんとかやっこ一人2本もぎました!とうきびの皮をそれぞれ自分たちでむき、用意してあった炭の上のにのせて焼いたのですが、それがもう紙面では書き表せない位のいい匂い◎自分の取ったとうきびが焼き上がるのを今か今かと待って食べました。今の時期ちょっと固いかなーと思っていたのですがそれが意外と柔らかかったけど、6班の利用者は入れ歯の方も数名いて、食べるのに四苦八苦。それでもいい匂いと、すきっぱらには変えられません。きれいにみんな食べてしまい、中には一人で2本も食べる人もいました。

弁当も食べ、満腹になったところで広い敷地内にある牧場見学。牛、馬、山羊、鶏、兎、犬、(なぜかダチョウもいました)たくさんの動物と触れ合っ、のんびり、ゆっくり秋の大自然を満喫しました。んー阿蘇はちょっぴり寒かったです。みんな長袖もって行って良かったね。雨も降らなかったし…。しかし一人クシャミ連発の私でした。 八木



チームプレー

山口 裕之

2000年の今年、いよいよ待ちに待ったシドニーオリンピックが始まりました。今回は28種目の競技が行われ、それぞれの種目で世界一が競われ決まります。

私もついつい時間の経つのを忘れ、応援してしまおうオリンピックファンの一人です。

さて、オリンピックのようなスポーツに限らず、団体で活動する場合よくチームプレーもしくはチームワーク等のことばを耳にします。しかし、このチームプレーやチームワークはどのような形に成されるのでしょうか。

私も以前、団体競技に長い間、選手としてまた、教える立場として関わったことがあります。その時の経験を思いだし、チームを結成するところから、活動を通じてチームプレー、チームワークが生まれるまでを順を追って私なりに考えてお話ししたいと思います。

例えば、仮に1チーム8名の選手と監督1名との9名のチームが

あるとします。選手の中には、主将と言われるチームをまとめる役割の人がいます。(主将の補助役として副主将もいます。)8名のうち6名が大会に出場するメンバーで後の2名は補欠とします。監督の役割は作戦をたてたり、練習メニューを考えたり、または大会に出場するメンバーを決めたりすることです。

このそれぞれに役割を持ったチームがどのようにして結成され、まれるのでしょうか。

はじめはお互いに性格は勿論のことお互いの持っている技術も分からないもの同士がその競技が好きという理由で集まります。そこで監督の役割の一つとして個々の技術を見極め、個々に合ったポジションに就かせなければいけません。大会へは6名しか出場できませんから技術の高い人を6名選びます。あとの2名はここで要らなくなるわけではなく、いつでも6名と入れ替わることができます。次に必要なのはチームをまとめる役割である主将です。個々に性格の違う人ばかりです。自分のポジ

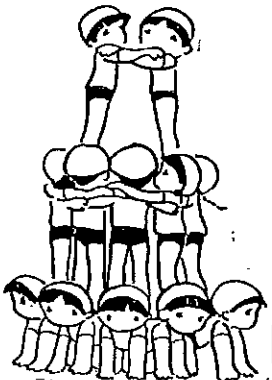
ションでの仕事しかならない人、他の人のポジションでプレーする人、目立ちたいがために一人でプレーする人などいますのでまとめる役割は必要です。ポジション、主将が決まるとそのメンバーを中心に練習を繰り返します。そのように練習を繰り返すことにより少しずつ個々の性格や持っている技術が分かってきます。まだこの段階ではチームプレーは生まれません。

そのうちこの人は下手だから、合わないから等の理由で衝突することがあります。しかし、衝突することは悪いことではありません。何故なら、ミスを指摘し合うことは技術を向上させる早道でもあるからです。(ここで一つ注意しなければいけないことはチーム内でメンバーを変えたり、止めさせたりすることはできません。最初に言ったようにそれは監督の役割だからです。もしそのようなことをしたとするならチームはバラバラになってしまいます。)このように個々の技術が向上するにつれ、今度はチームの技術を向上させた

という感情に変わります。また、そうするためにはどうしたら良いか、お互いがプレーしやすくなるためにはどうしたら良いかということを考えてと同時に、お互いの悪い面をカバーしようとするようになります。

また、悪い面をカバーするためにはお互いのことをよく理解しなければなりません。このお互いをより深く理解しようとする気持ち、思いやる気持ちこそチームプレーもしくはチームワークにつながる第一歩ではないかと私は考えます。ここまでお話ししたことはスポーツにおけるチームプレーについてですが、現在皆さんが働く職場や学校等でも同じことが言えるのではないのでしょうか。

今回のオリンピックでも素晴らしいチームプレー、チームワークを期待すると同時に私達の働く三気の里でも素晴らしいチームワークが生まれればと思います。



三気の里運動会

高田 一通

去る、9月17日(日)に三気の里の運動会が行われました。今回で記念すべき10回目を迎えることとなりましたが、台風14号の影響で前日までは準備の方もままならず、運動場での開催も危ぶまれましたが、当日は記念となる大会に相応しい絶好の日和の中、開催することができました。

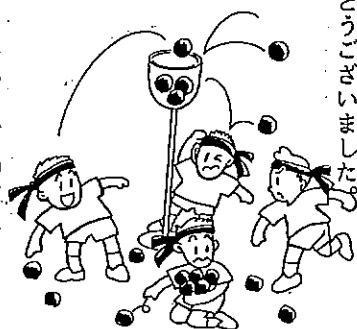
今回のプログラムでは、恒例となっている30m徒競走、玉入れ、大玉転がし、技巧走、各班対抗リレー、そして新種目として(皆の大好きな?)パン食い競走が加わり、より充実した大会となりました。

今大会、初種目となるパン食い競走では、スタートの合図とともに、数種類のパンの中から好みのパンの前に行くと、悪戦苦闘しながら口にくわえてゴールする人やスタートしたそのままのスピードでパンを手でもぎ取りゴールする人など様々でしたが、皆が一所懸命にゴールを目指す姿が印象的でした。

その他の種目でも、参加者全員

がそれぞれの持つ力を発揮することができた、とても素晴らしい大会となりました。

最後になりましたが、運動会に参加して頂いた保護者の皆様ならびに大会関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



新入所者お初紹介

佳子さん

9月4日に三気の里の仲間になった佳子さん。1班で作業を頑張っています。

折り紙や手芸が好きで、笑顔がとてもすてきな女性です。

まだまだ分からないことが多くて質問をいっぱいすると思うけど、みんな優しく答えて下さいね。

名前を呼べば、きっと「はい」という上品な声が返ってくるはず。皆さん、声をかけて下さいね。そしてこれから、仲良くしてね。

よし子さんの日記

9月10日 月曜日 上7まではお
さんどろからかあり
ました。そしてかからは
ばんぐらさよるそ
かありまじれてして
かからは、まっそてく
りつとしました。そし
てかからは、おたしかは
しりまじれ、そしてか
かりわーが、ありまじ
れ。そしてかからは、
たかかせんせらか
たのしりかたてす。
あなさんせんせら
かたしりかた
たてす。



熊本

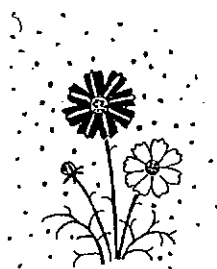
心理リハビリテーション研修会

江藤ひとみ

去る8月20日〜25日、あしきた青少年の家にて第17回知的障害者のための心理療育キャンプに、初めてトレーナーとして参加させて頂きました。

毎日3セッションの動作訓練をトレーニーと一緒にしたり、その他集団療法やトレーナー研修に取り組んできました。トレーニーにあった目標や毎日の課題をたて、体のリラクゼーションを行ったり、自分の体を自己コントロールするといった内容の動作訓練に取り組んできました。6日間動作訓練を行っていくなかで訓練に対する姿勢が変わっていったり、動作法を通じてトレーニーとの関わりを深めていけたように思います。動作法と一緒に取り組んでいく中でお互いの関わり、関係づくりの重要性を深く実感することができました。動作を通しての心のやりとりの素晴らしさ、難しさを改めて感じる事ができました。今回キャンプで学んだことを活かし、実践し、これからも勉強していきたい

と思います。

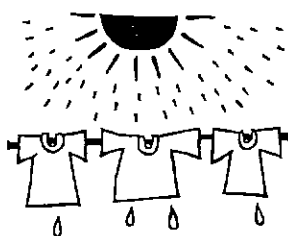


倉良 尚 呂 晋 未 中

ジリジリ照りつける太陽も影を潜め心地良い秋の到来ですが、焼けた肌が白く戻らず夏の後悔と冬への焦りを感じております。園生も長い夏休みを終えて肌の変化のみでは物足りなかったのか体型まで多少の変化を遂げてしまった人も。元に戻ってくれることを信じて食事作りに励む覚悟です。何はともあれ厨房の周囲にもまた賑やかさが復活し、見慣れた顔触れの園生に見守られながらの調理の日々です。その中の常連Y君は最近厨房EさんのあるTシャツが大変お気に入りらしく毎日チェックに訪れ、それを着て来ている時は一日中厨房の周りのあらゆる所からEさんを呼ぶ声が絶えることはな

い。Y君の登場が習慣化した楽しいみとなり、もし全員でそのTシャツを着たらY君の反応は？などイタズラな心も芽生えつつある私達。雨風にも負けず傘までさして来る健気な常連方の姿に心打たれること多いのですが、この先台風の季節ゆえ十分注意を払われます様お願い申しあげます♥

矢野

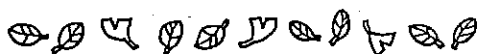


退所者お初紹介

緑恵ちゃん元気でね◎

夏休みも終わり皆の元気な顔が勢揃いした8月末日：突然の事ながら緑恵さんの措置移動が決まりました。ご家族の希望で、自宅より近い施設へ通所で通うことになりました。緑恵ちゃんにとっては、とても嬉しいことだと思えます。しかし、突然の別れ：三気の里の皆にとっては寂しい出来事でした。コーヒーが大好きだった緑恵ちゃん、作業後のコーヒータイムでは本当に美味しそうに飲んでいました。頑張り屋さんの緑恵ちゃん、農耕班では欠かせない人物でした。歌の大好きな緑恵ちゃん、カラオケでは素敵な歌声を聞かせてくれました。手遊びも沢山したよね！そして何より、笑顔の可愛い緑恵ちゃん、あなたの笑顔を見ると、とても幸せな気持ちになりました。私とは本当に短い間でしたが、いろんなことを教えてくれました。私はあなたに会えて本当に良かったです。これからもその笑顔を忘れないでね♥元気でね！それと、ありがとう。◎

宮原



九州・山口自閉症児者

施設連絡協議会

井手美有紀

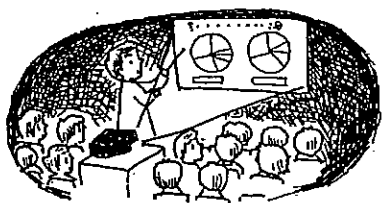
9月7日・8日の二日間、熊本、市リバーサイドホテルで行われた九州・山口自閉症児者施設連絡協議会の研修に参加させて頂きました。

初日は「知的障害の定義から自閉性障害の処遇を考える」をテーマに野々島学園の土井尚典園長に講演をして頂き、「人」とは何であるか、どうあるべきかを学ぶ事ができました。講演を聞く中で胸を締めつけられるような現実があることを知り、働く姿勢を見直すきっかけになった様な気がします。講演終了後は三グループに分かれてディスカッションを行いました。このディスカッションは他施設の指導方法を知る機会にもなり、

又同じ現場で働きながらも普段聞くことのできない先輩指導員の考えや意見を聞くことができ、私にとってはとても充実したものになりました。

二日目は、日本自閉症協会熊本県支部支部長の矢鋪 渉さんに「自閉症の子をもつ親からのお願

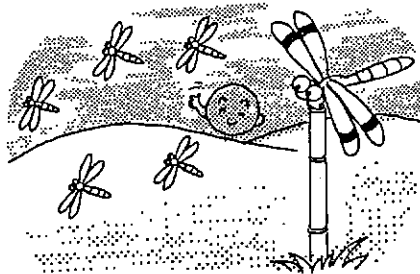
い」をテーマに講演をして頂きました。自閉症の方々が、施設や自宅以外で暮らす為の援助や場の提供。社会で働く為の支援の様々な形などビデオを通して、又話を聞く中で感心させられるものが多くありました。特に私が印象に残った事として、余暇時間やコミュニケーションも個別化していこうという考えです。作業や生活面だけでなく、「人」としての最も大切な時間を個別的に考えるということ。現場で働く私たちにとって、とても大きな課題なのではないでしょうか。研修中は考えさせられることが多く、学んだものを今後に活かしていきたいと思える二日間でした。



ボランティニア通信

彼岸を過ぎて急に夜が冷え込むようになりまして急げたけど、日中はまだまだ汗ばむような暑さです。このような時期、体調を崩しやすくなります。皆さん気をつけてください。九月中旬、秋晴れのさわやかな天気の下、三気の里運動会には多数のボランティニアのご協力有り難うございました。一緒に競技に参加してみてもうでしたか、たった半日でしたけど、楽しんでいただけただけでしょうか。まだまだ物足りないという方、いつでもいいです自分の時間が空いているときは三気の里に遊び来てください。利用者、職員、全員笑顔で大歓迎します。

八木



（ボランティニアありがとう）

☆生け花

西村 栄子

☆作業ボランティニア

園田真希子・広瀬 佳子

☆運動会

大林 正雄・多田 肇

日高 輝海・山内 智子

柏原さやか・小田 貴史

坂田 麗奈・川口 千尋

渡辺 裕美・澤山 恵理

塩見 真理・本田 尚子

磯部 武志・池田なぎさ

工藤 隆・高倉光一郎

尾崎 春菜・西元 美絵

畑本千代美・隈元 美穂

光永 弘美・浜砂 依里

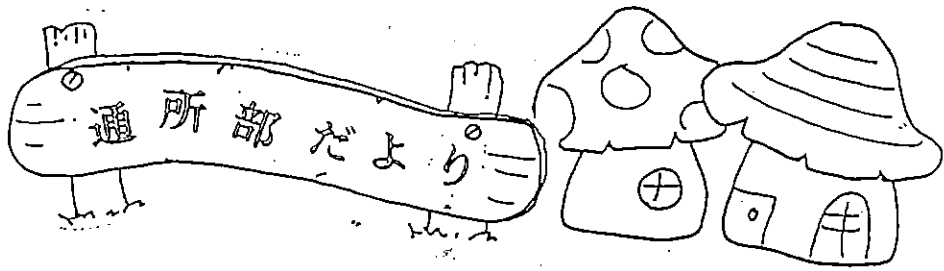
中村 洋行・杉本 恵

佐藤 和也・今村 裕子

梅田 知佳・山下 達郎

※敬称略





10月の通所部行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
1	2	3	4	5	6	7 休み	
8 休み	9 休み	10	11	12	13	14 保護者会	
15 休みの日 休み	16 振替休日	17	18 レクリエーション	19	20	21 休み	
22 休み	23 休み	24	25	26	27	28 休み	
29 休み	30	31	休み 1日、7日、8日、9日、15日、16日、21日、22日、28日、29日 保護者会(14日) レクリエーション(18日)				



通所部通信

朝晩は肌寒さを感じるようになってきました。気温の差が大きい時季ですが、通所部のメンバーは元気に毎日通って来ています。先日行われた運動会でも頑張ってくれました。その時の様子を紹介します。

プログラム1、パン食い競争。
享ちゃんは口ではなくて手でパンを取り、貴くんは目の前のパンを通り越しゴール。微笑ましい運動会のスタートとなりました。

プログラム2、徒競走。貴くん30mしっかり走りました。

プログラム3、玉入れ。享ちゃん張り切って入れました。貴くんも玉を投げました。2人の投げた玉はカゴに入ったかな？

プログラム4、技巧走。享ちゃん前転に挑戦、ちょっとビクッリしていました。次に綱をくぐり、はしごを越えて！ではなく、くぐってゴール。たくさんの声援をうけて笑顔でした。

プログラム5、大玉転がし。享ちゃんは大好きな阿南さんとペア、嬉しさのあまりボールを蹴って転

がす場面もありました。貴くんはボランティアさんと一緒に、ふわふわボールを抱きついたり転がしたりしていました。

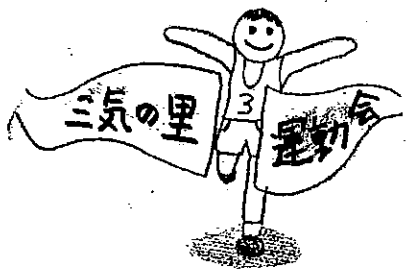
プログラム6、保護者技巧走。
享ちゃんはお母さんと一緒に走り、張り切って走り、お母さんよりも先にゴールしていました！ニコニコ笑顔。貴くんはレインボーマンに変身したお母さんを真剣に見つめて応援していました。

プログラム7、各班対抗リレー。

通所部は6班と合同のチーム、我が通所部の代表は享ちゃん。貴くんの応援もあって、6班・通所チームは見事1位になりました。

天気にも恵まれ、享ちゃんと貴くんの笑顔が光った一日でした。

岩下



10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	
隆博くんの誕生日(23)	鶴崎くんの誕生日(28)		園 1 班レク	園 2 班レク	平野くんの誕生日(26)		
8	9	10	11	12	13	14	
	哲也くんの誕生日(30)					園保護者会	
15 休 体育の日	16	17	18	19	20	21	
			園 6 班レク 福島さんの誕生日(47)	園 3 班レク		鶴崎くんの誕生日(22)	
22	23	24	25	26	27	28	
			園 5 班レク	園 4 班レク 誕生会	たんぼぼ編集	園 帰宅バス	
29	30	31	園 14日 保護者会 / 26日 誕生会 / 27日 たんぼぼ編集 園 28日 帰宅バス 園 隆博くん・藤崎くん・平野くん・哲也くん 福島さん・鶴崎くんお誕生日おめでとう！				



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼぼ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号
0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会
保護者会代表 魚谷 秀文 宛

住 所
熊本県菊池郡大津町森54-2
一口 3千円

団体は、一万円より

後援会ありがとうございます

平島千恵子・小屋野ミチ子
木築 美紀・春野 宗敏
※敬称略



編集後記

たんぼぼ編集員Iさんのタンポポ編集日に起こり、タンポポ編集員を驚かせた突然の出来事。

「目が赤くない？」
と尋ねたYさん。

「そうですか？」
と何くわぬ顔で答えるたんぼぼ編集員Iさん。

…数十分後…
(Yと他数名)「さっきより腫れてない。」と尋ねると…
(I)「そうですよ。さっきより視界が狭くなりました。」

「病院に行つて来ます。」
と大きく腫れた目を抱えながら、病院へ向かうIさんでした。

今頃は、家路にたどり着き唸っていることでしょう…。

いやー待て。もしかして、たんぼぼ編集日に帰れたことを喜んでいるのでは！